

# 2017年度 事業報告

## はじめに

昨年は日中国交正常化45周年の記念すべき年で、2月21日に「第1回西日本地区日中友好交流大会」が大阪で900人の日中両国の有志が集まり盛大に開催されたのを皮切りに、中秋明月祭、上海との学校交流、各部会の活動など皆様の積極的な参加と努力で大きな成果を挙げることが出来ました。

2018年の本年は、日中平和友好条約締結40周年に当たり、2月23日に「第2回西日本地区日中友好交流大会」が再び大阪で開催され400名近い参加者を集め、二階幹事長、程大使の基調講演、「歴史を振り返り、未来に向けて」をテーマにした発表等、有意義な内容で好評を博しました。

各地区協会でも多種多彩な活動が展開されました。府日中は各地区協会との関係強化を通じて、より広く、まとまった活動に取り組んでまいりました。

## I. 主な事業の報告

### ① 在阪の華僑・華人とお花見会 4月1日

大阪華僑総会と大阪城公園狛犬前に集合し、花見、その後は錦城閣で懇親会。



### ② 第17回通常総会・記念講演・レセプション

5月27日（土）、リーガロイヤルNCBホテルで第17回通常総会を開催。今回の総会で、新会長に梶本徳彦氏、新理事長に青柳明雄氏が就任し、11年に亘り当協会を引っ張ってこられた谷井昭雄前会長は名誉会長になられた。

総会後の記念講演では、胡金定・甲南大学教授が「朋友であり続けるべき日中関係」という日中国交正常化45周年に相応しい題で講演され、100名を超える聴衆を惹きつけた。懇親レセプションでは梶本新会長の挨拶の後、李天然総領事、大阪府知事、上海市対友協からの祝辞が代読され、谷井名誉会長からの挨拶があり、青柳新理事長の乾杯の発声の後、和やかな雰囲気の中、大いに歓談し盛り上がった。



### ③ 総領事館と懇談会 6月23日

当協会の新体制の挨拶を兼ねて、総領事館との懇談会が開催された。李天然総領事から長年に亘る日中友好促進への貢献に対して谷井名誉会長に感謝状が贈呈された。



## 活動日誌

	府日中活動	地区協会活動	本部・関西、関連事項
2017年 4月	01 大阪華僑総会と花見会 07 監査 13 評議員会 27 本部委員会 27 2017年度第1回理事会	08 豊中市日中バーベキューパーティー 18 守口門真日中第2回日中経済交流会 18~20 第2回もりかど日中産業展 27 枚方市日中 総会	18 中秋明月祭実行委員会 22 関西日中関係学会
	5 01 「大阪と中国」5月1日号 17 本部委員会 17 副会長会議 27 2017年度第17回通常総会	20 岸和田市日中総会 21 阪南市日中総会 25~01 同済大学池田ホームステイ	21 京都府日中記念講演・レセプション 28 総大阪創価青年大会 29 関経連総会、記念講演・パーティー
6 月	17 文化茶話会 講師：方一如氏 23 本部委員会 23 総領事館との懇談会	10 吹田市日中総会 16 八尾市日中総会 17 高槻市日中総会、講演、懇親会 17 豊中市日中総会、講演、懇親会 25 河内長野市日中 総会 27 堺日中 総会後の合同懇親会	01 大阪日中協会懇親会 01 大阪府議会日中友好親善議員連盟 15 全国本部総会 24 阪大・関大中国留学生夏季イベント 29 りそなアジア・オセアニア財団セミナー（講師：程永華大使）

④ 青年部「手作り餃子でピアパーティー」 7月8日

浪速区の「浪花居酒屋 櫻」で開催。今年の参加者は常連組に加え、最近入会の中国留学生、若い中国人社会人、当協会のHPを見て参加の女子大学生など14名。自分たちで作った餃子と冷たいビールで大いに盛り上がった。



⑤ 西日本地区日中友好協訪中団 8月28日～9月2日

西日本各地の日中友好協会の訪中団22名（内、大阪府日中から8名）が吉林省を訪問。延辺朝鮮族自治州へ。防川国家風景名勝区でロシア、北朝鮮、中国国境を見学、日本海を遠望。30日は長白山に、大森林の大自然を満喫した。長春へ戻り、吉林華橋外国語大学では意見交換を行なった。

9月1日は世界最大の鉄道車両メーカー CRRC 中国中車の工場見学。午後は第11回中国－北東アジア博覧会を参観。



⑥ 済南市政府一行、当協会を訪問 9月28日

済南市政府一行5名（団長・賀偉、済南市政府新聞弁公室副主任）が済南市の友好交流都市である和歌山市を訪問後、9月28日に当協会を訪問され済南市のPRと青年交流について討議をした。

⑦ 上海市第1高級中学と

大阪府立三国丘高校が国際交流 10月3日

上海市第1中学一行（生徒15名、教師2名）が、堺市の三国丘高校を訪問し交流。三国丘高校の先生から「上海の生徒が帰ったあとも興奮さめやまずでした。この出会いが次世代を担う若者の一助になればよいなと思っております」との言葉がありました。



⑧ 『中秋明月祭大阪2017』 10月7日～8日

史跡難波宮跡にて2日間で3万人が入場し盛大に開催された。主催者を代表し実行委員長と梶本会長が挨拶し、共催者、来賓代表の挨拶の後、テープカット。当協会、地区協会と合同で過去最大の5ブースを出展した。会場入口には2枚の日中友好巨大絵画が展示された。



⑨ “新疆の日”写真展 10月13日

あべのハルカスの一般展示スペースで新疆の写真展が開催され、一般客含めて多くの来場者を集めた。

	府日中活動	地区協会活動	本部・関西、関連事項
7月	08 青年部手作り餃子パーティー 21 日中友好巨大絵画制作 21 本部委員会 22 文化茶話会 講師：緒方賢一氏	06 池田市日中総会後の懇親会 09 熊取町日中総会	04 中秋明月祭実行委員会 11 オペラ「鑑真東渡」
8月	18 本部委員会 24 副会長会議、地区協会会長会議		01 中秋明月祭実行委員会 03～08 日中友好交流都市中学生卓球大会 25 明月祭部長会議 28～02 関西地区日中友好協会訪中団

⑩ 中国語スピーチコンテスト大阪府大会

10月29日

エントリーは朗読一般5名、高校生6名、大学生25名、暗誦3名、弁論は高校生1名、一般2名、大学生5名の総数45名。審査員には賈卉・関西大孔子学院中国側院長、盛弘強・総領事館教育室領事、戸毛敏美副会長。

1月に行なわれた全国大会では大学生の部で鈴木優佳さんが4位、朗読一般部門で中村真弓さん、大学生の部で櫻井萌さんが優秀賞に選ばれた。



⑪ 杭州市政府、当協会を表敬訪問 12月6日

李金芳・杭州市商務委員会処長を団長とする杭州市政府一行7名が当協会を表敬訪問。

⑫ 忘年会 12月7日

12月7日、「徐園」を会場として開催。

来賓として中国駐大阪総領事館より李天然総領事、孫志勇副総領事など6名、大阪華僑總會、西日本新華僑華人聯合会、関西日中平和友好会、中国国家観光局、中国人留学生など多数が参加。

留学生の李志豪さんと張希西さんが演奏と歌の披露があり、その後は豪華多彩な景品を前にしての恒例の抽選会で大いに盛り上がった。



⑬ 『文化茶話会』を5回開催

6月17日 方一如氏

「東洋医学健康養生と美容鍼灸」

7月22日 緒方賢一氏

「中国庭園にみる理想郷」

9月23日 竹下晃治氏

「一代女傑・何香凝とその家族、  
そして芸術活動」

11月25日 戸毛敏美氏

NHKスペシャル「731部隊の真実～  
エリート医学者と人体実験」に関して

3月10日 方愛郷氏

「漢字・漢字用語における中日の相違点」

⑭ 2018年日中新春互礼会 1月12日

約290名が参加して開催（P12参照）

⑮ 上海尚徳実験学校、堺市立熊野小学校と交流

（P12参照）

⑯ 「第2回西日本地区日中友好交流大会」 2月23日

約400人が参加して開催（P13-15参照）

○関西ブロックでの交流

1) 関西ブロック 8月訪中団、10月7日(和歌山)

2) 関西ブロック女性交流会(京都) 11月2日

○会議

\*理事会 4月、5月、9月、2月 4回開催

\*評議員会 4月13日

\*地区協会会長会議 8月、12月、3月 3回開催

\*臨時総会 9月22日

○機関紙「大阪と中国」3回発行

5月1日号、9月1日号、新年号

○ホームページの活用

活動紹介、スピーチコンテスト、各種行事の応募等  
等で有効活用。HPを見ての入会者も増加。

	府日中活動	地区協会活動	本部・関西、関連事項
9月	01 「大阪と中国」9月1日号 21～22 江蘇省高齢介護国際フォーラム 22 本部委員会 22 臨時総会、理事会 23 文化茶話会 講師：竹下晃治氏 28 濟南市友好訪問団来局	16 高槻市日中友好ビアパーティー 22 豊中市日中ゴルフコンペ 24 阪南市日中講演会 講師：谷井名誉会長 30 枚方「仲秋節月見の会」	05 中秋明月祭実行委員会 12 明月祭 物販・情報ブース出展者会議 12 オペラ「夢の恋人 毛沢東」 13～14 「朱鷺」大阪公演 25 大阪華僑總會国慶節 28 総領事館国慶節
10月	03 上海第1中学三ヶ丘高校訪問交流 07～08 中秋明月祭 19 本部委員会 29 スピーチコンテスト大阪府大会	08 河内長野「仲秋節餃子パーティー」 15 岸和田市日中「中国情歌への誘い」 15～16 豊中市日中「魯迅展」 19～24 吹田市日中訪中 重慶、張家界の旅	01 西日本新華僑華人聯合会国慶節 07 関西ブロック交流会議 13 「新疆の日」 17～22 「中国道教に親しむ旅」 28 関西日中関係学会

# 国際交流レポート

## 上海尚徳実験学校の小学生と堺市立熊野小学校が国際交流 1月22日



歓迎セレモニー後に記念撮影

上海市尚徳実験学校一行（小学4年生20名、5年生62名、教師11名）が1月22日午前、堺市立熊野小学校を訪問し交流しました。

大型バス3台を連ねて到着。まずは体育館で熊野小学校の生徒によるブラスバンド演奏と歓迎セレモニーがあり、上海側は3グループに分かれてそれぞれ楽器演奏や独自の体操などのパフォーマンスを披露しました。

その後、学年別にクラスに分かれて、4年生は日本の昔遊び、5年生は英語での交流や日本の紹介、6年生は体育館で習字のひらがなを教えたりと、子供達はすぐに打ち解けて楽しく交流ができました。



四年生は日本の昔遊び



五年生は英語で交流



習字でひらがなの練習

## 2018年日中新春互礼会 300名が参加して盛大に



李天然総領事はじめ総領事館からの参加者

1月12日、リーガロイヤルホテルにて、一般社団法人日中経済貿易センターと当協会の共催による2018年日中新春互礼会が300人を集めて盛大に開催。

主催者を代表して日中経済貿易センターの村山敦会長が挨拶をし、来賓代表として李天然総領事と新井純大阪府副知事の挨拶の後、谷井昭雄名誉会長が乾杯の発声をし、その後は和やかな雰囲気の中で歓談しました。最後に梶本徳彦会長が中締め挨拶をした。

## 関西華僑華人 春節祝賀聯歡会 2月11日



右から谷井名誉会長、李総領事、楊京都華僑総会会長、田中京都府日中会長

2月11日、京都、大阪、神戸華僑総会と西日本新華僑華人聯合会の合同主催による春節祝賀会が京都四条大橋「東華菜館」で開催されたが開宴に先立ち、谷井名誉会長の講演会が行なわれた。講演では松下電器創業者の松下幸之助氏から掛けられた言葉等が紹介され「中国と日本が仲良く力を合わせることによってアジアの発展が出来る」と述べられた。



## 「第2回 西日本地区日中友好交流大会」 約400名が集い、盛大に大阪で開催

昨年に引き続き、2月23日（金）ホテルニューオータニ大阪に於いて、「第2回西日本地区日中友好交流大会」が約400人を集めて盛大に開催されました。（大会事務局は当協会）

はじめに日本側主催者を代表し、梶本徳彦会長が挨拶に立ち「今年は日中平和友好条約締結40周年に当たり、日中友好の一層の発展を願う皆様とともに第2回大会が開催できたことを嬉しく思う。日中友好の大きな柱は『民を以って、官を促す』民と民の交流であり、新時代に入った中国と日本の民間の私たちとが『友好伝統を受け継ぎ、共に良き未来を築く』という趣旨で今大会を開催した。お互いの違いを認識しながら共通の利益を尊重し拡げていくこと。お互いに理解することによって、アジアの平和と世界経済の持続的発展に寄与することを願う」と述べた。

李天然総領事も主催者を代表し「40年前、中日両国間の強固な平和友好関係を発展させるという共通認識の下、中日平和友好条約が締結された。共に歩んできた中日関係の源流を振り返り、新時代における中日交流、協力を共に描く所存です」と挨拶をされた。

続いて来賓を代表し、政府代表/特命全権大使（関西担当）石川和秀氏が挨拶をされた。

続いての基調講演では、二階俊博・自民党幹事長が次のような話をされた。

昨年は日中関係改善の年

- ①5月に「一帯一路」の会議に出席し、習主席と会った。「春暖」
- ②年末に第7回の与党交流があり、福建に行き、さらに北京の中央党学校で講演をした。

1972年日中国交正常化、1978年日中平和友好条約締結

偉大な先人の大局的な判断だった。原点に立ち返り、「新しい時代」に未来ビジョンを打ち出すチャンス。互惠を超えて、未来を共に創る、『共創』がこれから重要である。日中両国が世界の平和と繁栄に向けて共創。平和条約40周年、日中を新たな段階へ、共に未来を創る『共創』。この機会に条文を読んで欲しい。

四川大地震から10年、自然災害が多い日本と中国は互いに協力して立ち向かう、世界に広げる『防災減災』、まさに日中共存。

- 1) 2019年のG20が大阪で開催。

3万人が集まる = 大阪の総力 + 関西の協力。

- 2) 万博誘致 現在あらゆる努力、11月投票。

続いて程永華大使が演壇に立ち「今年は中日平和友好条約締結40周年にあたり、昨年に引き続き両国の関係改善と発展の重要なチャンスを迎



開幕式 梶本会長の挨拶



大阪市内の生徒が描いた友好絵画を展示



ロビーには「友情の種」を展示



基調講演 二階俊博・自民党幹事長



程永華・中国駐日大使

えている。この機会を借り中日関係改善のため2点を希望する。1. 中国との友好交流を進める皆様が日本社会の先頭に立ち、中国の平和的発展を客観的に見ること。2. 民間の立場から各分野での対中往来を押し進めること」と述べられた。

基調講演に続いて、『歴史を振り返り、未来に向けて』と題して、これまでの日中友好の歴史を写真と動画で振り返り、その後、当協会の戸毛敏美副会長と谷井昭雄名誉会長が話をした。

谷井名誉会長は鄧小平副首相が来日され松下電器を訪問された時に揮毫された『中日友好前程似锦』の説明をされ、「両国の関係は世代にわたる友好の発展でなければならず、若い世代を取り入れ、関係団体同士との連携を取りながら中国と良い関係を作っていくことが今後のテーマとなる」と述べられた。

引き続き昨年夏に訪中した大学生の関西代表二人が動画で訪中体験、感想を表現し、最後に歌を歌って盛り上げた。

休憩を挟み18時より懇親会が開催され、田中彰寿京都府日中会長の挨拶の後、来賓代表として二階俊博自民党幹事長、程永華大使が挨拶され、新井純大阪府副知事が松井知事の挨拶文を代読された。

また『第2回西日本地区日中友好交流宣言』の採択に際して、日本語ではスピーチコンテスト大阪府大会優勝者の鈴木優佳さんが、中国語では神戸中華同文学校の羽生沙穂さんが宣言文を読み上げ、満場一致で採択された。

続いてのアトラクションとして中華同文女声コーラスの合唱と金光大阪高校チアリーダー部による演技が披露された。中拓哉和歌山県日中会長の乾杯の発声後は日中友好促進にかかわる各界人士が交流を深めた。



戸毛副会長のお話



谷井名誉会長のお話



訪中大学生の発表



『大会宣言』を読み上げる二人

## 「第2回西日本地区日中友好交流大会宣言」

日中友好の進展を心から願う西日本地区の私たちは、今日ここに一堂に会し、「第2回西日本地区日中友好交流大会」を開催いたしました。

本年は、日中平和友好条約締結40周年という節目の年に当たります。40年来、あらゆる分野において両国関係が前進し、豊かな成果を収めました。とくに関西などの西日本地区では「民を以って官を促す」というよき伝統を活かしながら友好交流を進め、日中関係の健全かつ持続的な発展に大いに貢献してまいりました。

日中関係は現在、改善に向かっていますが、なお、順風満帆とはいえない状況にあります。「新時代」に入った中国と日本の民間の私たちが「友好伝統を受け継ぎ、ともに良き未来を築く」という趣旨のもと、日中友好の新たな高まりを目指す所存です。私たちは両国民の相互理解、相互信頼の醸成を図り、地方と民間交流を促進し、日中関係の更なる改善と発みを付けるためこの大

会を開催しました。

大会においては、自由民主党幹事長・二階俊博先生、中国駐日本国大使・程永華先生の基調講演をいただき、続いて『歴史を振り返り、未来に向けて』というテーマでお話をしていただきました。

交わされた意見、提案はいずれも建設的で意義深いものであり、本大会開催の趣旨が達成されたと参加者一同確認しました。

今後の日中友好交流が、日中共同声明など4つの重要政治文書の原則と精神に則って、さらに拡大、発展し、両国民の世代にわたる友好に資するのみならず、アジア太平洋地域及び世界の平和と発展に対しても重要な貢献を行うことを切に願い、私たち一同がこれに向けて結集、努力することをここに宣します。

2018年2月23日

『第2回西日本地区日中友好交流大会』参加者一同